12月18日(水)発売予定





わたしヨセフの夢

ぶん―― 今岡 まち え―― 大島 節子

「わたしはマリアの夫で、神のひとりごイエスの養い親であるヨセフです。わたしの家はイスラエルの王ダビデの血筋なので、兄たちは、いずれ自分は王になると盛り上がっておりましたが、実際はみな貧しい者にすぎません。ひょんなことでマリアと出会ったことから、全く予期せぬことが、次々と私の身に起こります。そのたびに神のみ使いの天使が夢に現れてわたしを導き、妻マリアとかわいいイエスが私を支え力づけてくれるので、何とか乗り切ることができました。

わたしには夢があります。昔は立派な神殿を建てようなどと思ったりしましたが、 今のわたしの夢は、もっとでっかい夢です。この絵本を読んで共感してくれたら、 とてもうれしいです。」

今岡 まち

横浜生まれ。

東京学芸大学卒。小学校教師を経て雑誌編集者。

―主な作品―

絵本

『かみさまをつつんだしろいぬの』『ミーナのほ しのころも』『くりすますのつえ』『青いチョウ のパル』(サンパウロ)

小オペラ

『ニャンコとワン吉のクリスマス』

『神様に選ばれた方』

朗唱オペラ

『聖なる夜のキャロルおじさん』 『人は何で生きるか』 ほか。

大島 節子

新潟生まれ。

東京純心女子短期大学卒。イラストレータ。 現代章画会会員。

―主な作品―

『サクラソウのひみつ』(日本ユネスコ連盟) 『はじめの一歩』(あずきスタジオ) 『心豊かな子を育てる39のヒント』(PHP研究所) 『聖フランシスコの小さな花』『幸せのヒント』 『くりすますのつえ』(サンパウロ) ほか。

